

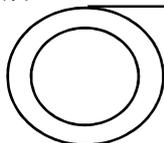
UV塩ビラミネートフィルム

FL-190M(フロア用ラミネートフィルム)

1. 特徴

FL-190Mは、表面マット加工した透明塩ビフィルム糊付きシートです。
厚手のフィルムに強マット加工が施されていますので、防滑性に優れています。
粘着剤は透明な強粘着タイプを使用しており、下地材と強く密着して端部浮き剥がれを防ぎます。

2. 構成

	基材	: 透明特殊PVCフィルム(マット)	190μm
	粘着層	: アクリル系粘着剤	40μm
	剥離ライナー	: 片面Si処理PETフィルム	25μm

3. 仕様

- ・製品仕様 : 1,350 mm (幅) × 30 m (巻長さ) * ノンスプライス
- ・包装仕様 : 3 インチペーパーコア、ポリエチレンチューブ
PPキャップ宙づり梱包、オーバーフラップ段ボールケース使用

4. 物性

測定項目		数値	試験方法
テープ厚み(μm)		230 +/-10	基材+粘着剤
テープ幅(mm)		1350 +/-1.0	
テープ巻長さ(m)		30 +0.5/-0	
粘着力(N/25mm)	対SUS	30.0	JIS Z 0237 貼付30分後(Seed:300mm/min)
		35.0	JIS Z 0237 貼付24時間後(Seed:300mm/min)
ボールタック(χ/32)		9	JIS Z 0237/ J DOW
保持力(mm/1440min.)		0.1	JIS Z 0237/ 40°C/ 荷重: 1kg
引張強度(N/25mm)		140 / 120	MD方向/CD方向
伸び(%)		220 / 210	

※本資料に記載した物性数値は弊社で測定した実測値であり、保証値ではありません。製品が目的の用途に適するかご検討、ご確認の上ご使用ください。

5. 注意事項

【取り扱い上の注意】

- ・高温・直射日光を避け、冷暗所に保管してください。
- ・貼り付ける基材、環境条件つい再剥離性を有しているわけではありません。
使用される際には事前にサンプル評価をお願い致します。

【安全・衛生上の注意】

- ・皮ふに直接貼らないでください。
- ・貼る面の油分・水分・ホコリなどをよくふきとってください。
- ・使用環境が低温である場合、付きにくいことがあります。冬季は常温にて保管・使用ください。
- ・ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは担当営業部署までご依頼ください。

VIGteQnos
ビッグテクノス株式会社

本社工場 〒639-2261 奈良県御所市城山台166-17
TEL:(0745)66-2300 FAX:(0745)66-2309
東京支店 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-1(大手町21ビル)
TEL:(03)3295-8235 FAX:(03)3295-9659
大阪支店 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-8-2(三共堺筋本町ビル6F)
TEL:(06)6266-5582 FAX:(06)6266-5185

【滑り性試験(CSR'値)】

試験片	すべり片	表面状態	CSR' 値	備考
FL-190M	30度	乾燥	1.05	JIS A 1454 高分子系張り床材 試験方法 準拠
		水+ダスト	0.37	
		湿潤	0.23	
	80度	乾燥	1.12	
		水+ダスト	0.42	
		湿潤	0.69	

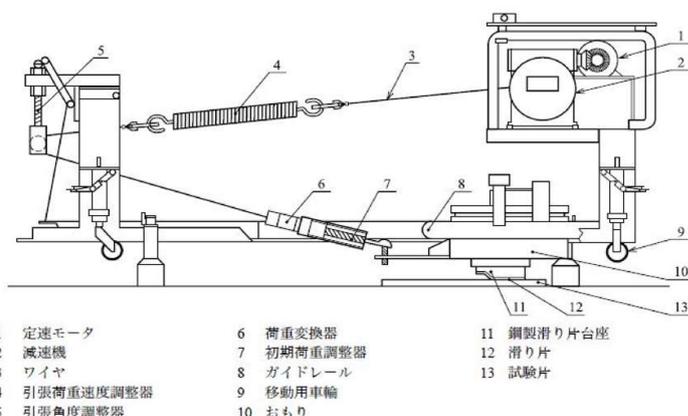
・ すべり片

30度＝硬さ 29-35, 厚さ＝7-10mm (運動靴底を想定)

80度＝硬さ 72-80, 厚さ＝3-6mm (紳士靴底を想定)

・ 表面状態(乾燥状態、及び水+ダスト状態＝JIS A 1454 に準拠)

乾燥状態 清潔な布でふいた状態

水+ダスト 水道水とJIS Z 8901に規定する試験用粉体1の1種及び7種を質量比 20: 9: 1 に混合したものを400g/m² 散布した状態湿潤 水道水を400g/m² 散布した状態(雨水想定: JIS規定外試験)

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1 定速モータ | 6 荷重変換器 | 11 鋼製滑り片台座 |
| 2 減速機 | 7 初期荷重調整器 | 12 滑り片 |
| 3 ファイヤ | 8 ガイドレール | 13 試験片 |
| 4 引張荷重速度調整器 | 9 移動用車輪 | |
| 5 引張角度調整器 | 10 おもり | |

a) 滑り試験機 (例)

日本工業規格 JIS A 1454 より抜粋

注意) 糊面に汚れ、埃、手垢等が付着しますと粘着性能を劣化させる場合がありますのでご注意ください。

高温多湿条件の保管、及び、使用はさけてください。

上記の測定値は一例であり、保証値ではありません。

【テーバー式耐摩耗試験】

試験体		FL-190M		sample A)		
摩耗前重量 (g)		2.8884		2.6270		
摩耗前厚み (mm)		0.263		0.230		
測定値		Value	(%)	Value	(%)	
テーバー式 摩耗試験	重量低下 (g)	500回転	0.1907	6.6	0.1822	6.9
		1000回転	0.3135	10.9	0.3117	11.9
		1500回転	0.4232	14.7	0.4338	16.5
		2000回転	0.5184	17.9	材料破断	
	厚み低下 (mm)	500回転	0.068	25.9	0.045	19.6
		1000回転	0.101	38.4	0.084	36.5
		1500回転	0.127	48.3	0.122	53.0
		2000回転	0.152	57.8	材料破断	

・試験条件 (JIS K 7204 摩耗輪による摩耗試験方法)

環境温度 20°C

研磨紙 S-42 摩耗紙

荷重 1 KG

回転数 500 / 1000 / 1500 / 2000 回転

注意) 糊面に汚れ、埃、手垢等が付着しますと粘着性能を劣化させる場合がありますので
ご注意ください。
高温多湿条件の保管、及び、使用はさけてください。
上記の測定値は一例であり、保証値ではありません。